

冊子1

平成31年1月

定例教育委員会

1

長崎県教育委員会

1月定例会（1）

開催日時 平成31年1月17日（木） 15時15分

開催場所 県庁行政棟「教育委員会室」

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 議 題

○第26号議案

平成31年度県立特別支援学校の幼稚部、高等部及び高等部専攻科の募集定員について（特別支援教育課）

4 報 告

- (1) 平成30年11月定例県議会の概要について (各課共通)
- (2) イングリッシュキャンプの実施及び成果について (義務教育課)
- (3) 統合型校務支援システム（長崎県推奨システム）構築事業について (義務教育課)
- (4) 平成31年3月高等学校卒業予定者の就職内定状況について (高校教育課)
- (5) 平成31年度大学入試センター試験について (高校教育課)
- (6) 平成31年度公立学校教員採用特別選考試験及び平成31年度県立学校職員（実習助手、寄宿舎指導員）採用試験（第1次試験）の結果について (高校教育課)
- (7) 情報モラル教育教材「SNSノート・ながさき」について (児童生徒支援室)
- (8) 平成31年度県立高等学校における「通級による指導」実施校について (特別支援教育課)
- (9) 文化部活動の在り方に関する総合的なガイドラインについて (学芸文化課)
- (10) 平成30年度年末・年始各種全国大会結果について (体育保健課)

平成31年度県立特別支援学校の幼稚部、高等部及び高等部専攻科の募集定員について

(提案理由)

平成31年度県立特別支援学校幼稚部、高等部及び高等部専攻科の募集定員を下記のとおり定めようとするものである。

(内 容)

1 1学級あたりの定員

(1) 幼稚部 6人 (2) 高等部 8人 (3) 高等部専攻科 8人

2 募集定員

(1) 幼稚部 18人 (2) 高等部 368人 (3) 高等部専攻科 32人

3 学校別の募集定員

(1) 幼稚部

(単位:人)

障害種別	学 校 名	募集定員	30年度定員	増 減
視覚障害	盲 学 校	6	6	0
聴覚障害	ろ う 学 校	6	6	0
	ろう学校佐世保分教室	6	6	0
計	計	18	18	0

(2) 高等部

(単位:人)

障害種別	学 校 名	学 科 名	募集定員	30年度定員	増 減
視覚障害	盲 学 校	普通科	8	8	0
聴覚障害	ろ う 学 校	総合デザイン科 理容科	8	8	0
知的障害	佐世保特別支援学校	普通科	40	32	8
肢体不自由			8	8	0
知的障害	佐世保特別支援学校 高等部北松分教室	普通科	16	8	8
	佐世保特別支援学校 高等部上五島分教室	普通科	8	8	0
	島原特別支援学校	普通科	24	32	-8

知的障害	虹の原特別支援学校	就業サービス科	8	8	0
		普通科	48	48	0
	虹の原特別支援学校 高等部対馬分教室	普通科	8	8	0
	虹の原特別支援学校 壱岐分校	普通科	8	8	0
	鶴南特別支援学校	普通科	40	40	0
	鶴南特別支援学校 高等部西彼杵分教室	普通科	8	8	0
	鶴南特別支援学校 時津分校	普通科	24	24	0
	鶴南特別支援学校 五島分校	普通科	8	8	0
	希望が丘高等特別支援学校	生活サービス科 流通サービス科 環境デザイン科	32	32	0
	川棚特別支援学校	普通科	24	24	0
肢体不自由	長崎特別支援学校	普通科	8	8	0
	諫早特別支援学校	普通科	24	24	0
病弱・肢体	桜が丘特別支援学校	普通科	16	16	0
計			368	360	8

備考) 1 特別の理由がある学校については、県教育委員会と協議の上、実情に応じ、定員を超えて入学を許可することができる。

- 2 虹の原特別支援学校高等部就業サービス科の募集定員（8名）と希望が丘高等特別支援学校の募集定員（32名）については、昨年6月の定例教育委員会で決定済み。

(3) 高等部専攻科

(単位：人)

障害種別	学校名	学科名	募集定員	30年度定員	増減
視覚障害	盲学校	理療科	8	8	0
		保健理療科	8	8	0
聴覚障害	ろう学校	総合デザイン科	8	8	0
		理容科	8	8	0
計			32	32	0

資料 1

平成 27～31 年度 県立特別支援学校高等部志願者数等

(単位：人)

	学 校 名	学 科	31年度		30年度		29年度		28年度		27年度	
			定員	志願者見込	定員	志願者見込	定員	志願者見込	定員	志願者見込	定員	志願者見込
1	盲 学 校	普通科	8	2	8	1	8	1	8	1	8	1
2	ろ う 学 校	総合デザイン科 理容科	8	7	8	5	8	2	8	3	8	3
3	佐世保特別支援学校 【知的障害】	普通科	40	37	32	27	40	34	48	40	56	55
	佐世保特別支援学校 【肢体不自由】	普通科	8	2	8	4	8	7	8	4	8	4
	佐世保特別支援学校 高等部北松分教室	普通科	16	9	8	7	8	3	8	4	16	10
	佐世保特別支援学校 高等部上五島分教室	普通科	8	5	8	4	8	2	8	2	8	6
4	島原特別支援学校	普通科	24	20	32	27	24	22	32	30	24	18
5	虹の原特別支援学校	就業 サービス科	8	9	8	14	—	—	—	—	—	—
		普通科	48	43	48	47	56	54	56	53	72	69
	虹の原特別支援学校 高等部対馬分教室	普通科	8	1	8	5	8	6	8	4	8	2
6	虹の原特別支援学校 老 岐 分 校	普通科	8	4	8	3	16	9	16	9	8	3
7	鶴南特別支援学校	普通科	40	34	40	38	40	34	32	30	40	35
	鶴南特別支援学校 高等部西彼杵分教室	普通科	8	3	8	3	16	10	16	8	—	—
8	鶴南特別支援学校 時 津 分 校	普通科	24	17	24	18	16	9	16	15	8	7
9	鶴南特別支援学校 五 島 分 校	普通科	8	4	8	3	8	4	16	9	8	3
10	希望が丘高等特別支援学校	生活サービス科 流通サービス科 環境デザイン科	32	33	32	37	32	45	32	38	32	52
11	川棚特別支援学校	普通科	24	17	24	17	16	10	—	—	—	—
12	長崎特別支援学校	普通科	8	2	8	3	8	1	8	2	—	—
13	諫早特別支援学校	普通科	24	17	24	19	16	15	16	12	24	17
14	桜が丘特別支援学校	普通科	16	11	16	13	16	15	16	10	16	13
計			368	277	360	295	352	283	352	274	344	305
倍 率			0.75		0.82		0.8		0.78		0.88	

※ 特別の理由がある学校については、県教育委員会と協議の上、実情に応じ、定員を超えて入学を許可することができる。

※ 平成 31 年度の志願者見込は、平成 30 年 12 月 3 日現在の調査結果によるものである。

※ 虹の原特別支援学校高等部就業サービス科は志願者数 9 人（倍率 1.13）、希望が丘高等特別支援学校は志願者数 33 人（倍率 1.03 倍）である。また、入学者選考検査は 1 月 10 日、11 日（虹の原特別支援学校高等部就業サービス科は 1 月 10 日のみ）に実施され、合格発表は 1 月 18 日である。

資料 2

平成 3 1 年度幼稚部志願者見込状況 (4・5歳児は欠員補充)

平成 3 0 年 1 2 月 3 日時点
(単位：人)

障害種別	学 校 名	3 歳 児		4 歳 児		5 歳 児	
		定 員	志願者見込数	在籍者	志願者見込数	在籍者	志願者見込数
視覚障害	盲学校	6	0	1	0	1	0
聴覚障害	ろう学校	6	1	3	1	2	2
	ろう学校佐世保分教室	6	1	2	0	0	0
計		18	2	6	1	3	2

平成 3 1 年度高等部専攻科志願者見込状況

平成 3 0 年 1 2 月 3 日時点
(単位：人)

障害種別	学 校 名	学 科 名	定 員	志願者見込数	備 考
視覚障害	盲 学 校	理 療 科	8	3	本校高等部からの志願者 0人
		保健理療科	8	1	本校高等部からの志願者 1人
聴覚障害	ろう学校	総合デザイン科	8	3	本校高等部からの志願者 3人
		理 容 科	8	1	本校高等部からの志願者 1人
計			32	8	

報 告 事 項 (1)

各 課 共 通

件 名	平成30年11月定例県議会の概要について
概 要	<p>1. 日 程</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>会 期 平成30年 11月27日～平成30年12月20日</p> <p>一 般 質 問 平成30年 12月 3日～平成30年12月 5日</p> <p>常任委員会 平成30年 12月10日～平成30年12月13日</p> </div> <p>2. 議 案 原案のとおり可決</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第121号議案（予算議案） 「平成30年度長崎県一般会計補正予算（第3号）」のうち関係部分 ・第127号議案（予算議案） 「平成30年度長崎県一般会計補正予算（第4号）」のうち関係部分 ・第130号議案（条例議案） 「職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例」のうち関係部分 ・第132号議案（条例議案） 「長崎県立長崎図書館設置条例の一部を改正する条例」 ・第137号議案（事件議案） 「長崎県立長崎図書館と大村市立図書館との合築により整備する図書館の事務の委託に関する協議について」 ・第145号議案（計画議案） 「長崎県総合計画チャレンジ2020の変更について」のうち関係部分 ・第146号議案（計画議案） 「第三期長崎県教育振興基本計画について」のうち関係部分 <p>3. 一般質問における主な質疑事項（報告事項（1）資料 1～8）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少対策としてのふるさと教育について（坂本 智徳議員） ・道徳教育について（坂本 智徳議員） ・離島留学制度について（坂本 智徳議員） ・子どもの権利擁護について（山田 朋子議員） ・受動喫煙防止対策について（山田 朋子議員）

- ・ユニバーサルデザイン教育について（山田 朋子議員）
- ・障害者雇用率について（大場 博文議員）
- ・パラリンピックを含めた今後の取り組みについて（大場 博文議員）
- ・性の多様性を認め合う社会の構築について（川崎 祥司議員）
- ・長崎県教育委員会のセクシャルハラスメントに対する見解について（堀江 ひとみ議員）

計10項目

4. 予算決算委員会文教厚生分科会における主な質疑事項等

（報告事項（1）資料 9～10）

【議案】

- ・第121号議案（予算議案）
「平成30年度長崎県一般会計補正予算（第3号）」のうち関係部分
- ・第127号議案（予算議案）
「平成30年度長崎県一般会計補正予算（第4号）」のうち関係部分

5. 文教厚生委員会における主な質疑事項等（報告事項（1）資料 11～34）

【議案】

- ・第130号議案（条例議案）
「職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例」のうち関係部分
- ・第132号議案（条例議案）
「長崎県立長崎図書館設置条例の一部を改正する条例」
- ・第137号議案（事件議案）
「長崎県立長崎図書館と大村市立図書館との合築により整備する図書館の事務の委託に関する協議について」
- ・第145号議案（計画議案）
「長崎県総合計画チャレンジ2020の変更について」のうち関係部分
- ・第146号議案（計画議案）
「第三期長崎県教育振興基本計画について」のうち関係部分

【提出資料に係る質疑等】

- ・附属機関等会議結果報告について（台風被害に伴う端島炭坑跡の災害復旧と今後の整備について）

【議案外所管事項】

- ・ A L T のセクシャルハラスメントについて
- ・ 競技力向上対策について
- ・ 運動部活動指導員について
- ・ いじめの認知・解消について
- ・ 中途退学について
- ・ 国際バカロレア教育について
- ・ 県立学校の施設整備について
- ・ 県立学校の廃校施設の今後の活用について
- ・ 「ふるさとを活性化するキャリア教育充実事業」の事業内容について
- ・ スポーツと歯科の関係性について
- ・ 不祥事防止に向けた自己分析チェックシートについて
- ・ 小・中学校の適正配置について
- ・ 国体結果を受けての競技力向上対策について
- ・ 部活動における専門顧問の適正配置について
- ・ 運動部活動指導員の配置について
- ・ 児童虐待の学校における早期発見について
- ・ 不登校児童生徒支援について

報 告 事 項 (2)

義務教育課

件 名	イングリッシュキャンプの実施及び成果について															
概 要	<p>1. 目的</p> <p>本格的な英語学習を始めた中学校1年生を対象に、外国人との直接的な英会話体験の機会を提供することにより、英語に対する学習意欲の一層の喚起を図る。また、中学校英語教員にとっては、生徒の活動を通して、日頃の指導の成果を確認する場であり、授業改善につなげる機会とする。</p> <p>2. 活動内容</p> <p>○主として佐世保市のハウステンボスを活動場所とし、午前中は複数の外国人講師と学校生活や好みなど身近なことについて英語で会話し、午後はグループごとに外国人講師と散策をしながら、英語のクイズに答えたり、会話を楽しんだりする活動を行った。生徒にとっては日常と異なる環境の中で、訪問した海外の街頭で外国人と話す場面を想定した活動とした。</p> <p>○離島部及び島原半島部では、各市町の施設及び名所旧跡等を活動場所として、地元のよさを生かしたプログラムを実施した。地域のよさに改めて触れ、外国人講師に道案内をするなど、自分たちの地域について英語で伝えたりする活動とした。</p> <p>3. 参加学校数及び生徒数</p> <table data-bbox="335 1590 1372 1747"><tr><td>・平成28年度</td><td>70校</td><td>3,566名</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・平成29年度</td><td>55校</td><td>3,630名</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・平成30年度</td><td>45校</td><td>3,641名</td><td>計170校</td><td>10,837名</td></tr></table>	・平成28年度	70校	3,566名			・平成29年度	55校	3,630名			・平成30年度	45校	3,641名	計170校	10,837名
・平成28年度	70校	3,566名														
・平成29年度	55校	3,630名														
・平成30年度	45校	3,641名	計170校	10,837名												

概 要

4. 本事業の成果

(1) 参加生徒対象のアンケート結果 (H28~H30 3か年分)

- ①失敗を恐れず積極的に英語を使うことができた。 (82.8%)
- ②自分の考えや思いが相手に伝わったという場面があった。 (93.1%)
- ③今後、英語をもっと勉強しようという気持ちが高まった。 (94.3%)
- ④今後、外国人と英語で積極的にコミュニケーションを図りたい。 (90.2%)

(2) 英語教員対象のアンケート結果 (H28・H29 2か年分)

※平成30年度のアンケートは現在実施中

- ①英語学習に対する生徒の意欲が高まった。 (87.2%)
- ②授業において、以前よりも言語活動を多く設定している。 (74.3%)
- ③授業において、以前よりも教師が発する英語を増やしている。 (72.6%)

(3) 市町の取組への広がり

計画段階から市町教育委員会と情報共有をしながら本事業を実施することで、事業終了後は各市町独自の取組につなげることをねらいとした。その結果、現在13市町が独自のイングリッシュキャンプを開催している。

<p>件 名</p>	<p>統合型校務支援システム（長崎県推奨システム）構築事業について</p>
<p>概 要</p>	<p>1. 事業目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教職員の業務改善及び情報セキュリティの強化等に資する「統合型校務支援システム」の市町の導入を推進するため、各市町と連携して検討を行い、「長崎県推奨システム」を構築する。 ○本事業を受け、県内市町が「統合型校務支援システム（長崎県推奨システム）」の導入計画を策定する。 <p>2. 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文部科学省委託事業の受託 <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省委託事業「学校 ICT 環境整備促進実証研究事業（統合型校務支援システム導入実証研究事業）」の採択を受け、調査研究を長崎市、長与町、小値賀町に再委託。 ○21市町による長崎県統合型校務支援システム導入検討委員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・システムの仕様・調達・運用についての検討及び「長崎県推奨システム」の構築。 ○システムの調達及び稼動（平成31年1月1日） <ul style="list-style-type: none"> ・長崎市：108校 ・長与町：1校 ・小値賀町：3校 <p>3. 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教職員の業務を効率化し、超過勤務を縮減する。 ○教職員の児童生徒と向き合う時間が確保され指導が充実する。 ○共通のシステムを全県的に導入することにより、広域交流人事等による教職員の業務負担を軽減する。 ○学校における情報セキュリティ対策が強化される。 ○市町の導入コストを軽減する。 <p>4. 次年度以降の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文部科学省委託事業の継続（H31年予定） <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県統合型校務支援システム導入検討委員会の継続開催 ・効果測定・検証の実施 ・システム活用研修の実施 ○すべての市町のシステム導入に向けた働きかけ <ul style="list-style-type: none"> ・各市町へ効果検証データの提供

報 告 事 項 (4)

高校教育課

件 名	平成31年3月高等学校卒業予定者の就職内定状況について [12月末現在 公立全日制・定時制 高校教育課調査]																																																																																																																																																																																																											
概 要	<p>1 就職内定状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">項 目</th> <th style="width: 15%;">平成29年3月卒</th> <th style="width: 15%;">平成30年3月卒</th> <th style="width: 15%;">平成31年3月卒</th> <th style="width: 15%;">前年比増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県 内 (%)</td> <td>93.5</td> <td>90.9</td> <td>94.1</td> <td>+3.2</td> </tr> <tr> <td>県 外 (%)</td> <td>92.4</td> <td>97.6</td> <td>95.9</td> <td>-1.7</td> </tr> <tr> <td>全 体 (%)</td> <td>93.1</td> <td>93.5</td> <td>94.9</td> <td>+1.4</td> </tr> <tr> <td>県内割合 (%)</td> <td>58.6</td> <td>59.8</td> <td>59.3</td> <td>-0.5</td> </tr> <tr> <td>県外割合 (%)</td> <td>41.4</td> <td>40.2</td> <td>40.7</td> <td>+0.5</td> </tr> <tr> <td>県内求人数 (人)</td> <td>4,585</td> <td>4,908</td> <td>長崎労働局未発表</td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td>未内定者数 (人)</td> <td>206</td> <td>189</td> <td>142</td> <td>-47</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">※県内求人数は、長崎労働局データ</p> <p>○全体の就職内定率は、94.9%で、前年比1.4ポイント増加している。 ○県内割合は、59.3%で、前年比0.5ポイント減少している。 ○未内定者数は、142人で、前年比47人減少している。</p> <p>2 学科別就職内定状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 10%;">学科名</th> <th colspan="3" style="width: 25%;">県内</th> <th colspan="3" style="width: 25%;">県外</th> <th colspan="3" style="width: 25%;">合計</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">県内 割合</th> </tr> <tr> <th>希望者</th> <th>内定者</th> <th>内定率</th> <th>希望者</th> <th>内定者</th> <th>内定率</th> <th>希望者</th> <th>内定者</th> <th>内定率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通</td> <td>320</td> <td>288</td> <td>90.0</td> <td>160</td> <td>146</td> <td>91.3</td> <td>480</td> <td>434</td> <td>90.4</td> <td>66.4%</td> </tr> <tr> <td>農業</td> <td>214</td> <td>199</td> <td>93.0</td> <td>107</td> <td>100</td> <td>93.5</td> <td>321</td> <td>299</td> <td>93.1</td> <td>66.6%</td> </tr> <tr> <td>工業</td> <td>461</td> <td>454</td> <td>98.5</td> <td>572</td> <td>561</td> <td>98.1</td> <td>1,033</td> <td>1,015</td> <td>98.3</td> <td>44.7%</td> </tr> <tr> <td>商業</td> <td>319</td> <td>297</td> <td>93.1</td> <td>124</td> <td>119</td> <td>96.0</td> <td>443</td> <td>416</td> <td>93.9</td> <td>71.4%</td> </tr> <tr> <td>水産</td> <td>42</td> <td>38</td> <td>90.5</td> <td>36</td> <td>33</td> <td>91.7</td> <td>78</td> <td>71</td> <td>91.0</td> <td>53.5%</td> </tr> <tr> <td>家庭</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>100.0</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>83.3</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>91.7</td> <td>54.5%</td> </tr> <tr> <td>看護</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0.0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>情報</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>100.0</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>100.0</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>100.0</td> <td>58.8%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>18</td> <td>16</td> <td>88.9</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>100.0</td> <td>21</td> <td>19</td> <td>90.5</td> <td>84.2%</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>259</td> <td>245</td> <td>94.6</td> <td>96</td> <td>92</td> <td>95.8</td> <td>355</td> <td>337</td> <td>94.9</td> <td>72.7%</td> </tr> <tr> <td>合計(a)</td> <td>1,650</td> <td>1,553</td> <td>94.1</td> <td>1,111</td> <td>1,066</td> <td>95.9</td> <td>2,761</td> <td>2,619</td> <td>94.9</td> <td>59.3%</td> </tr> <tr> <td>昨年同期計(b)</td> <td>1,782</td> <td>1,620</td> <td>90.9</td> <td>1,116</td> <td>1,089</td> <td>97.6</td> <td>2,898</td> <td>2,709</td> <td>93.5</td> <td>59.8%</td> </tr> <tr> <td>昨年同期比(a)-(b)</td> <td>-132</td> <td>-67</td> <td>3.2</td> <td>-5</td> <td>-23</td> <td>-1.7</td> <td>-137</td> <td>-90</td> <td>1.4</td> <td>-0.5</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	平成29年3月卒	平成30年3月卒	平成31年3月卒	前年比増減	県 内 (%)	93.5	90.9	94.1	+3.2	県 外 (%)	92.4	97.6	95.9	-1.7	全 体 (%)	93.1	93.5	94.9	+1.4	県内割合 (%)	58.6	59.8	59.3	-0.5	県外割合 (%)	41.4	40.2	40.7	+0.5	県内求人数 (人)	4,585	4,908	長崎労働局未発表		未内定者数 (人)	206	189	142	-47	学科名	県内			県外			合計			県内 割合	希望者	内定者	内定率	希望者	内定者	内定率	希望者	内定者	内定率	普通	320	288	90.0	160	146	91.3	480	434	90.4	66.4%	農業	214	199	93.0	107	100	93.5	321	299	93.1	66.6%	工業	461	454	98.5	572	561	98.1	1,033	1,015	98.3	44.7%	商業	319	297	93.1	124	119	96.0	443	416	93.9	71.4%	水産	42	38	90.5	36	33	91.7	78	71	91.0	53.5%	家庭	6	6	100.0	6	5	83.3	12	11	91.7	54.5%	看護	1	0	0.0	0	0	-	1	0	0.0	0.0%	情報	10	10	100.0	7	7	100.0	17	17	100.0	58.8%	その他	18	16	88.9	3	3	100.0	21	19	90.5	84.2%	総合	259	245	94.6	96	92	95.8	355	337	94.9	72.7%	合計(a)	1,650	1,553	94.1	1,111	1,066	95.9	2,761	2,619	94.9	59.3%	昨年同期計(b)	1,782	1,620	90.9	1,116	1,089	97.6	2,898	2,709	93.5	59.8%	昨年同期比(a)-(b)	-132	-67	3.2	-5	-23	-1.7	-137	-90	1.4	-0.5
項 目	平成29年3月卒	平成30年3月卒	平成31年3月卒	前年比増減																																																																																																																																																																																																								
県 内 (%)	93.5	90.9	94.1	+3.2																																																																																																																																																																																																								
県 外 (%)	92.4	97.6	95.9	-1.7																																																																																																																																																																																																								
全 体 (%)	93.1	93.5	94.9	+1.4																																																																																																																																																																																																								
県内割合 (%)	58.6	59.8	59.3	-0.5																																																																																																																																																																																																								
県外割合 (%)	41.4	40.2	40.7	+0.5																																																																																																																																																																																																								
県内求人数 (人)	4,585	4,908	長崎労働局未発表																																																																																																																																																																																																									
未内定者数 (人)	206	189	142	-47																																																																																																																																																																																																								
学科名	県内			県外			合計			県内 割合																																																																																																																																																																																																		
	希望者	内定者	内定率	希望者	内定者	内定率	希望者	内定者	内定率																																																																																																																																																																																																			
普通	320	288	90.0	160	146	91.3	480	434	90.4	66.4%																																																																																																																																																																																																		
農業	214	199	93.0	107	100	93.5	321	299	93.1	66.6%																																																																																																																																																																																																		
工業	461	454	98.5	572	561	98.1	1,033	1,015	98.3	44.7%																																																																																																																																																																																																		
商業	319	297	93.1	124	119	96.0	443	416	93.9	71.4%																																																																																																																																																																																																		
水産	42	38	90.5	36	33	91.7	78	71	91.0	53.5%																																																																																																																																																																																																		
家庭	6	6	100.0	6	5	83.3	12	11	91.7	54.5%																																																																																																																																																																																																		
看護	1	0	0.0	0	0	-	1	0	0.0	0.0%																																																																																																																																																																																																		
情報	10	10	100.0	7	7	100.0	17	17	100.0	58.8%																																																																																																																																																																																																		
その他	18	16	88.9	3	3	100.0	21	19	90.5	84.2%																																																																																																																																																																																																		
総合	259	245	94.6	96	92	95.8	355	337	94.9	72.7%																																																																																																																																																																																																		
合計(a)	1,650	1,553	94.1	1,111	1,066	95.9	2,761	2,619	94.9	59.3%																																																																																																																																																																																																		
昨年同期計(b)	1,782	1,620	90.9	1,116	1,089	97.6	2,898	2,709	93.5	59.8%																																																																																																																																																																																																		
昨年同期比(a)-(b)	-132	-67	3.2	-5	-23	-1.7	-137	-90	1.4	-0.5																																																																																																																																																																																																		

報 告 事 項 (5)

高 校 教 育 課

件 名	平成31年度大学入試センター試験について																																																																																																	
概 要	<p>1 概 要</p> <p>(1) 日程等 1月19日(土) 地歴・公民、国語、外国語、リスニング(英語) 1月20日(日) 理科①、理科②、数学①、数学②</p> <p>(2) 県内会場数 9会場(長崎大学文教地区、県立大学シーボルト校、県立大学佐世保校、活水女子大学、長崎国際大学、五島高等学校、壱岐高等学校、上五島高等学校、対馬高等学校)</p> <p>2 志願者数等</p> <p>(1) 志願者数の推移 (単位:人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">長崎県</td> <td>志願者計</td> <td>6,015</td> <td>6,017</td> <td>5,798</td> <td>5,821</td> <td>5,787</td> </tr> <tr> <td>現役生</td> <td>5,039</td> <td>5,005</td> <td>4,887</td> <td>4,917</td> <td>4,880</td> </tr> <tr> <td>過年度卒等</td> <td>976</td> <td>1,012</td> <td>911</td> <td>904</td> <td>907</td> </tr> <tr> <td>現役占有率</td> <td>83.8%</td> <td>83.2%</td> <td>84.3%</td> <td>84.5%</td> <td>84.3%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">全国</td> <td>志願者計</td> <td>559,132</td> <td>563,768</td> <td>575,967</td> <td>582,671</td> <td>576,829</td> </tr> <tr> <td>現役生</td> <td>455,392</td> <td>462,335</td> <td>471,842</td> <td>473,570</td> <td>464,949</td> </tr> <tr> <td>過年度卒等</td> <td>103,740</td> <td>101,433</td> <td>104,125</td> <td>109,101</td> <td>111,880</td> </tr> <tr> <td>現役占有率</td> <td>81.4%</td> <td>82.0%</td> <td>81.9%</td> <td>81.3%</td> <td>80.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 本県の離島会場で受験する志願者数の推移 (単位:人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>会場校</th> <th>担当大学</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>五島高校</td> <td rowspan="2">長崎大学</td> <td>152</td> <td>142</td> <td>141</td> <td>121</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>壱岐高校</td> <td>118</td> <td>114</td> <td>118</td> <td>120</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>上五島高校</td> <td rowspan="2">県立大学</td> <td>58</td> <td>64</td> <td>61</td> <td>59</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>対馬高校</td> <td>95</td> <td>74</td> <td>79</td> <td>73</td> <td>91</td> </tr> <tr> <td colspan="2">受験者合計</td> <td>417</td> <td>423</td> <td>394</td> <td>373</td> <td>417</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 今後の日程</p> <p>1月28日(月)～2月6日(水) 個別学力検査等出願 2月25日(月)～26日(火) 個別学力検査等前期日程 3月1日(金)～10日(日) 前期日程合格発表 3月8日(金)～ 個別学力検査等中期日程 3月12日(火)～ 個別学力検査等後期日程 3月20日(水)～24日(日) 中・後期日程合格発表</p>	区分		H27	H28	H29	H30	H31	長崎県	志願者計	6,015	6,017	5,798	5,821	5,787	現役生	5,039	5,005	4,887	4,917	4,880	過年度卒等	976	1,012	911	904	907	現役占有率	83.8%	83.2%	84.3%	84.5%	84.3%	全国	志願者計	559,132	563,768	575,967	582,671	576,829	現役生	455,392	462,335	471,842	473,570	464,949	過年度卒等	103,740	101,433	104,125	109,101	111,880	現役占有率	81.4%	82.0%	81.9%	81.3%	80.6%	会場校	担当大学	H27	H28	H29	H30	H31	五島高校	長崎大学	152	142	141	121	135	壱岐高校	118	114	118	120	125	上五島高校	県立大学	58	64	61	59	66	対馬高校	95	74	79	73	91	受験者合計		417	423	394	373	417
区分		H27	H28	H29	H30	H31																																																																																												
長崎県	志願者計	6,015	6,017	5,798	5,821	5,787																																																																																												
	現役生	5,039	5,005	4,887	4,917	4,880																																																																																												
	過年度卒等	976	1,012	911	904	907																																																																																												
	現役占有率	83.8%	83.2%	84.3%	84.5%	84.3%																																																																																												
全国	志願者計	559,132	563,768	575,967	582,671	576,829																																																																																												
	現役生	455,392	462,335	471,842	473,570	464,949																																																																																												
	過年度卒等	103,740	101,433	104,125	109,101	111,880																																																																																												
	現役占有率	81.4%	82.0%	81.9%	81.3%	80.6%																																																																																												
会場校	担当大学	H27	H28	H29	H30	H31																																																																																												
五島高校	長崎大学	152	142	141	121	135																																																																																												
壱岐高校		118	114	118	120	125																																																																																												
上五島高校	県立大学	58	64	61	59	66																																																																																												
対馬高校		95	74	79	73	91																																																																																												
受験者合計		417	423	394	373	417																																																																																												

< B採用 >

職 種 \ 志願者数等	志願者数 (A)	受験者数 (B)	第1次試験 合格者数 (C)	採用 予定者数 (D)	倍率 (B)/(D)
実習助手 (理 科)	12	10	5	1	10.0
実習助手 (農 業)	10	10	5	1	10.0
実習助手 (工業電気)	4	4	4	1	4.0
実習助手 (工業建築)	7	7	5	2	3.5
実習助手 (特別支援)	12	12	5	1	12.0
小 計	45	43	24	6	7.2
寄宿舍指導員	15	15	5	1	15.0
合 計	60	58	29	7	8.3

(参考) 昨年度の実施状況

実習助手及び寄宿舍指導員 (第1次試験)

職 種 \ 志願者数等	志願者数 (A)	受験者数 (B)	第1次試験 合格者数 (C)	採用 予定者数 (D)	倍率 (B)/(D)
実習助手 (理 科)	16	14	5	1	14.0
実習助手 (農 業)	11	11	4	1	11.0
実習助手 (工業化学)	6	6	2	1	6.0
実習助手 (工業建築)	7	7	5	1	7.0
実習助手 (工業土木)	5	4	2	1	4.0
実習助手 (特別支援)	15	15	5	1	15.0
小 計	60	57	23	6	9.5
寄宿舍指導員	21	20	6	1	20.0
合 計	81	77	29	7	11.0

3 実習助手及び寄宿舍指導員第2次試験の予定等 (第1次試験合格者に対して)

- (1) 試験日 平成31年1月11日 (金)
- (2) 試験会場 長崎県庁行政棟
- (3) 試験内容 ①小論文 ②個人面接
- (4) 合格発表 平成31年2月1日 (金)

報 告 事 項 (7)

児童生徒支援室

件 名	情報モラル教育教材 「SNSノート・ながさき」について
概 要	<p>1. 目 的</p> <p>情報化社会の進展や、SNSの普及による児童生徒を取り巻くコミュニケーション環境の急激な変化に対応するため、児童生徒の発達段階や各校の実態に即した「情報モラル教育教材」の開発を行う。</p> <p>2. 教材の概要</p> <p>(1) 授業等で児童生徒の発達段階に応じて主体的・積極的に活用できるデジタル教材とする。</p> <p>(2) 新学習指導要領と関連させ、「特別の教科 道徳」、「技術・家庭」、「情報」に加えて、「総合的な学習の時間」、「特別活動」等において効果的に活用できる内容とする。</p> <p>(3) 身近な題材や事例をもとに、SNSやインターネットの特性を理解させるともに、「トラブル対応マニュアル」等も盛り込む。</p> <p>3. 連携機関</p> <p>(1) LINE株式会社</p> <p>(2) 長崎大学、長崎県立大学、長崎県警</p> <p>(3) 県PTA連合会、県公立高等学校PTA連合会</p> <p>4. 公開授業及び共同記者会見（予定）</p> <p>(1) 日 時 平成31年2月4日（月） 14:00～15:40</p> <p>(2) 会 場 長崎市立稲佐小学校 5年1組 37名 (〒852-8011 長崎市稲佐町11-1 TEL095-861-2650)</p> <p>(3) 参 加 LINE株式会社 長崎県教育委員 「SNSノート・ながさき」開発検討会議委員 ワーキングチーム（長崎県教育委員会指導主事） 長崎市教育委員会 当該校教職員 報道各社 他</p> <p>※授業終了後、LINE社と県教育委員会との共同記者会見</p> <p>5. その他</p> <p>教材のコンテンツを県教育センターHPに2月中に掲載予定。 その後、各種研修会を通じて、教材の普及・啓発を図っていく。</p>

報 告 事 項 (8)

特別支援教育課

件 名	平成31年度県立高等学校における「通級による指導」実施校について
概 要	<p>平成31年度からの県立高等学校における「通級による指導」（新規）の実施校を下記の2校とする。</p> <p>1. 実施校</p> <p style="padding-left: 40px;">「中五島高等学校（普通科）」 「島原翔南高等学校（総合学科）」</p> <p>2. 実施校決定の理由</p> <p>1 通級指導教室あたり10名程度の対象生徒が見込める学校で、校長からの要望があった学校の中から、特別支援教育に対する支援体制や、地域、学校種等を考慮し以下の2校に決定する。</p> <p>○ 「中五島高等学校」においては、平成30年度から特別支援教育支援員を配置し、肢体不自由や高次脳機能障害、発達障害の可能性のある生徒の支援を行っている。また、生徒の情報交換や、特別支援教育に関する職員研修会を開くなど、特別支援教育の推進について組織的に取り組み、指導を行っている。</p> <p>○ 「島原翔南高等学校」においては、発達障害等の可能性から対人関係が築けず不登校傾向の生徒が複数名在籍しており、その他にも行動面における課題のある生徒も在籍している。また、特別支援教育に関する校内研修等を実施し、全職員による共通理解のもと指導に当たる体制が整っている。</p> <p>【参考】「県立高等学校における通級による指導実施要綱（抜粋）」 (通級指導教室の設置)</p> <p>第4条 通級指導教室の設置については、原則として1通級指導教室あたり10名以上の対象生徒が見込める場合に、校長の要望により設置を検討し、教育委員会が判断する。</p> <p>平成30年度からの実施校 「五島南高等学校（普通科）」 「鳴滝高等学校（定時制昼間部）」 「佐世保中央高等学校（定時制昼間部・夜間部）」</p>

<p>件 名</p>	<p>文化部活動の在り方に関する総合的なガイドラインについて</p>
<p>概 要</p>	<p>【概 要】</p> <p>1 趣旨等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○義務教育である中学校段階の文化部活動を主な対象とし、生徒にとって望ましい文化部活動の実施環境を構築するという観点に立ち、文化部活動が生徒の自主的、自発的な参加により行われ、地域や学校、分野、活動目的等の実態に応じた多様な形で最適に実施されることを目指す。 ○高等学校段階の文化部活動についても原則として適用するが、高等学校段階では、各学校において中学校教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、多様な教育が行われている点に留意する。 ○部活動については、運動部活動・文化部活動を通じて考えるべき課題であり、本ガイドラインの作成にあたっては「運動部ガイドライン」に定めた内容をベースとしている。 <p>2 適切な休養日等の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ○成長期にある生徒が教育課程内の活動、部活動、学校外の活動、その他の食事、休養及び睡眠等の生活時間のバランスのとれた生活を送ることができるよう、以下を基準とする。 <ul style="list-style-type: none"> ・学期中は、週当たり2日以上休養日を設ける。（平日は1日、土曜日及び日曜日は1日以上） ・週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。 ・長期休業中の休養日の設定は、学期中に準じた扱いを行うとともに、ある程度長期の休養期間（オフシーズン）を設ける。 ・1日の活動時間は、平日では2時間程度、学校の休業日は3時間程度。 <p>3 文化部活動の方針の策定等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○都道府県は、「文化部活動の在り方に関する方針」を策定。 ○学校の設置者は、県が策定した方針を受け「設置する学校に係る文化部活動の方針」を策定。 ○学校（校長）は、学校の設置者が策定した方針を受け「学校の文化部に係る活動方針」を策定。 ○文化部顧問は、年間の活動計画並びに毎月の活動計画及び活動実績を作成し、校長に提出する。 ○学校（校長）は、文化部顧問が作成した年間及び月間の活動計画等について、学校のホームページに掲載等により公表。

概 要

4 学校単位で参加する大会等の見直し

- 都道府県中学校文化連盟等文化部活動に関わる組織及び学校の設置者は、大会等や地域の行事、催し等の統廃合や簡素化等を主催者に要請するとともに、各学校の文化部が参加する大会等や地域の行事、催し等の数の上限の目安等を定める。
- 校長は、参加する大会等や地域の行事、催し等を精査する。

5 今後のスケジュール（予定）

- 平成31年2月～5月
 - ・関係課、県中学校文化連盟・県高等学校文化連盟等関係団体の意見等を聴取して、県が案を作成。
- 平成31年6月
 - ・教育委員と案について協議。
- 平成31年7月
 - ・部活動指導員ニーズ調査を実施。（市町教育委員会、県立学校）
- 平成31年8月
 - ・定例教育委員会で議案・審査を行い、議決後に決定。
 - ・関係課、市町教育委員会、県立学校へ県版ガイドラインを通知。

文化部活動の在り方に関するガイドライン策定について

趣旨等

- 義務教育である中学校段階の文化部活動を主な対象。
- 高等学校段階の文化部活動についても原則として適用するが、高等学校段階では、各学校において中学校教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、多様な教育が行われている点に留意。

県

県版「文化部活動の在り方に関するガイドライン」策定

- 関係課、県中文連・高文連等関係団体の意見を聴取して、6月末までに県が案を作成。
 - 国のガイドライン及び県版運動部ガイドラインをもとに、休養日及び活動時間等を設定。
 - 学校の設置者が行う様式の作成等に対して、必要に応じて支援を行う。
- ※ 8月を目途に策定し、各市町教育委員会・県立学校へ通知する予定。

- 学期中は、週当たり2日以上休養日を設定する。（平日は1日、土曜日及び日曜日は1日以上）
- 週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。
- 長期休業中の休養日の設定は、学期中に準じた扱いを行うとともに、ある程度長期の休養期間（オフシーズン）を設定する。
- 1日の活動時間は、平日では2時間程度、学校の休業日は3時間程度。
- 文化部顧問は、年間の活動計画並びに毎月の活動計画及び活動実績を作成し、校長に提出する。
- 学校（校長）は、文化部顧問が作成した年間及び月間の活動計画等について、学校のホームページに掲載等により公表。
- 都道府県中学校文化連盟等文化部活動に関わる組織及び学校の設置者は、大会等や地域の行事、催し等の統廃合や簡素化等を主催者に要請するとともに、各学校の文化部が参加する大会等や地域の行事、催し等の数の上限の目安等を定め、校長は、参加する大会等や地域の行事、催し等を精査する。



市町教育委員会

県が策定した方針を受け「設置する学校に係る文化部活動の方針」を策定

- 県の基準を踏まえて休養日及び活動時間等を設定し明記、学校に支援及び指導・是正。
- 各学校において文化部活動の活動方針・計画の策定等が効率的に行えるよう、簡素で活用しやすい様式の作成等を行う。



学校（校長）

学校の設置者が策定した方針を受け「学校の文化部活動に係る活動方針」を策定

- 学校の設置者の基準を踏まえて休養日及び活動時間等を設定し明記、部に支援及び指導・是正。
- 文化部顧問から提出された活動方針及び活動計画等を学校のホームページへの掲載等により公表。



文化部顧問

校長が示した方針を受け年間及び毎月の活動計画、活動実績を作成

- 年間の活動日、休養日及び参加予定大会日程等の計画立案。
- 毎月の活動日時・場所、休養日及び大会参加日等の計画立案及び活動実績の提出。
- 休養を適切に取りながら、短時間で効果が得られる指導を実施。

報告事項(10)

平成30年度年末・年始各種全国大会結果について

体育保健課

平成30年度 冬季全国大会出場校(チーム)一覧(高等学校)

区分	競技名	大会名	会場	大会期日	性別	出場校等	備考	組合せ(結果)
	駅伝	平成30年度全国高等学校総合体育大会 (男子69回・女子30回)全国高等学校駅伝競走大会	京都市西京極陸上競技場 付設マラソンコース(京都府)	12/23(日)	男子	松浦高等学校	6年ぶり2回目	23位
					女子	長崎商業高等学校	初出場	26位
高	ラグビー	平成30年度全国高等学校総合体育大会 第98回全国高等学校ラグビーフットボール大会	東大阪市花園ラグビー場 (大阪府)	自:12/27(木) 至:1/7(月)	男子	長崎北陽台高等学校	2年ぶり17回目	ベスト8 2回戦 ○長崎北陽台 71対0 鹿児島実業(鹿児島) 3回戦 ○長崎北陽台 21対15 茗溪学園(茨城) 準々決勝 ●長崎北陽台 12対40 東福岡(福岡)
	サッカー	第97回全国高等学校サッカー選手権大会	東京、神奈川、埼玉、千葉	自:12/30(日) 至:1/14(月)	男子	長崎総合科学大学 附属高等学校	3連続年6回目	2回戦 ○長崎総科大附 1対0 浜松開誠館(静岡) 3回戦 ●長崎総科大附 1対2 帝京長岡(新潟)
	バスケットボール	WINTERCUP2018 第71回全国高等学校バスケットボール選手権大会	武蔵野の森総合スポーツプラザ (東京都)	自:12/23(日) 至:12/29(土)	男子	長崎西高等学校	2年連続11回目	2回戦 ●長崎西 85対94 八王子学園八王子(東京)
					女子	長崎女子高等学校	2年連続14回目	2回戦 ○長崎女子 72対68 昌平(埼玉) 3回戦 ●長崎女子 48対115 昭和学院(千葉)
等	バレーボール	ジャパンネット杯春の高校バレー 第71回全日本バレーボール高等学校選手権大会	武蔵野の森総合スポーツプラザ (東京都)	自:1/5(土) 至:1/13(日)	男子	大村工業高等学校	9年連続16回目	1回戦 ○大村工業 2対0 習志野(千葉) 2回戦 ○大村工業 2対0 静清(静岡) 3回戦 ●大村工業 1対2 清風(大阪)
					女子	九州文化学園高等学校	2年ぶり31回目	1回戦 ○九州文化 2対0 高知中央(高知) 2回戦 ●九州文化 0対2 京都橘(京都)
学	弓道	第37回全国高等学校弓道選抜大会	岡山県総合グラウンド体育館 「ジップアリーナ岡山」 (岡山県)	自:12/24(月) 至:12/26(水)	男子	長崎南山高等学校	初出場	予選敗退
					個人	松原 匠汰(長崎南山)	準決勝敗退	
					個人	鈴川 真聖(長崎南)	予選敗退	
					女子	諫早農業高等学校	8年ぶり4回目	予選敗退
					個人	増田 こころ(長崎女子)	準決勝敗退	
					個人	柴田 唯華(諫早農業)	予選敗退	
校	山岳	第9回全国高等学校選抜 スポーツライミング選手権大会	加須市民体育館 (埼玉県)	自:12/22(土) 至:12/23(日)	男子	大村高等学校	9年連続9回目	大村 14位
					個人	明時 栄稀(大村)	68位 予選敗退	
					個人	下道 慎の介(大村)	58位 予選敗退	
					女子	大村高等学校	9年連続9回目	大村 6位
					個人	林田 ひよ(大村)	30位 予選敗退	
					個人	橋本 咲希(大村)	80位 予選敗退	

平成30年度 冬季全国大会出場校(チーム)一覧(中学校・一般)

区分	競技名	大会名	会場	大会期日	性別	出場校等	備考	組合せ(結果)
中学校	駅伝	平成30年度 第26回全国中学校駅伝大会	滋賀県希望が丘文化公園 スポーツゾーン芝生ランド (滋賀県)	12/16(日)	男子	大村市立西大村中学校		37位
					女子	大村市立桜が原中学校		17位
	バレーボール	第32回全国都道府県対抗中学校バレーボール大会	大阪市中央体育館他 (大阪府)	自:12/25(火) 至:12/28(金)	男子	長崎県選抜チーム		2位
					女子	長崎県選抜チーム		決勝T1回戦 長崎 2対0 青森 勝ち 決勝T2回戦 長崎 1対2 愛媛 負け
ラグビー	第24回全国ジュニアラグビーフットボール大会	神戸総合運動公園 ユニバー記念競技場(兵庫)	自:12/29(土) 至:12/31(月)	男子	長崎県選抜チーム		第1ブロック7位	
一般	駅伝	天皇杯 第24回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会	広島県	1/20(日)	男子	長崎県選抜チーム		
		皇后盃 第37回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会	京都府	1/13(日)	女子	長崎県選抜チーム		11位
		第63回全日本実業団対抗男子駅伝競走大会	群馬県前橋市	1/1(火)	男子	MHPSマラソン部	10年連続23回目	2位